

# うるま



桜咲く……

## CONTENTS

- まちの話題 ..... 2~4P
- 図書館だより ..... 5P
- 保健師アドバイス ..... 6P
- 年金だより ..... 7P
- 障害者自立支援法が始まります ..... 8~9P
- まちの話題 ..... 10~11P
- お知らせ ..... 12~19P
- 沖縄のもーあしび ..... 20p





夢の架け橋  
いひちゃーの会  
ISHIKAWA  
DREAM BRIDGE  
PROJECT.

**年中行事**

# ウチナーの毛遊び

沖縄のモーアシビ

文化・芸能の発祥の地・うるま市石川での  
唄芝居(沖縄ミュージカル)毛遊びを楽しんでください。

かつての沖縄には、毛遊び(モーアシビ)という伝統文化があった。毛(モー)とは原野のことだから字義どおりにいくとピクニックということになるが、参加資格は妙齡の男女。つまり、パートナー探しが目的だった。サンシン片手に歌い、踊り、楽しい語らいのなかから恋が芽生えたという。毛遊びには連綿と続く沖縄の伝統文化の姿が垣間見える。戦争を境に消滅した「毛遊び文化」の意味を沖縄の年中行事の中から探る。

構成・演出  
県指定無形文化財「琉球歌劇」保持者 仲嶺 真永

**2006年2月26日(日)** 17:30開場  
18:00開演

**うるま市石川会館 大ホール**

TEL. 098-965-5630

全席自由  
大人 1,000円 高校生以下 500円  
(当日各500円増)

◆主催：うるま市教育委員会・夢の架け橋いひちゃーの会  
◆後援：うるま市文化協会石川支部 ◆企画制作：夢の架け橋いひちゃーの会



天願久恵さん



砂川安子さん



古波蔵シゲさん



山根枝美子さん

## 厚生労働大臣賞を受賞

12月16日市役所において、20年以上地域福祉の向上に貢献した市内の民生委員・児童委員4人への厚生労働大臣特別表彰伝達式が行なわれました。今回表彰されたのは天願久恵さん(具志川)、砂川安子さん(赤道)、古波蔵シゲさん(石川)、山根枝美子さん(与那城屋慶名)。代表して天願さんが「私たちは当たり前のことをしただけ。賞を頂き喜んでいきます」と述べました。



### 12月26日 平良正雄さんが農林水産大臣表彰

第31回県畜産共進会で本市石川の平良正雄さんが種豚の部での優秀賞と農林水産大臣賞の表彰を受けました。平良さんは、知念市長に喜びの報告をし、市長は「うるま市にとって大きな誇り。今後とも畜産の振興、発展に頑張ってください」と受賞を祝いました。また、うるま市は種豚の部で団体賞も受賞しました。

### 1月12日 宇座孝子さんが法務大臣から感謝状

平成8年4月から17年9月末までの9年間、勝連地域の人権擁護委員として住民の人権に関する相談等に努めた、宇座孝子さん(勝連内間)の尽力に対し、法務大臣感謝状が贈られ伝達式が市役所で行なわれました。



## 恵まれない人に役立てて

### 南原小児童が募金を贈呈

12月16日市立南原小学校児童会が中心になって全校児童235人から集めた募金12,308円を赤い羽根共同募金として市社会福祉協議会へ寄付。児童会を代表して、上地亮平君(6年)が「僕たちが集めた募金を困った人のために使ってください」と話しました。また、贈呈式の後、南風原婦人会が子どもたちの交通安全を願ってかりゆしウェアを型どったお守りを各クラスへ手渡しました。

#### ▼募金を手渡す児童会代表



▲かりゆしウェアを形どったお守り

## 市民の憩いの場として 天願川デーに多くの市民が参加

第17回天願川デー市民大清掃(主催・同実行委員会)が12月11日行われ、大勢の市民が参加しました。昔の天願川の清流を取り戻し、市民の憩いの場として復活させることを目的に毎年実施しています。

新宇堅橋など2カ所で朝9時半から2時間ほどかけて燃えるごみや燃えないごみ、粗大ごみが集められ、パッカー車がフル稼働しました。大清掃に毎年参加している男性は「ごみは目に見えて分かるほど年々減っている」と話しました。



12月26日、青少年特別賞の表彰式が市役所本庁で行なわれ、仲尾勇之助君(赤道小5年)と山之端未有さん(具志川中1年)、市立赤道小学校とぐしかわ珠算教室を表彰しました。市青少年特別表彰は、市民に明るい希望と活力を与える顕著な功績に対して表彰する制度で、合併後第1号となった今回の表彰は、全国の珠算競技大会で見事日本一に輝き、本市のみならず沖縄県内の青少年に夢と希望を与え、本市の名声を高めたことへの表彰となりました。

#### 全国珠算大会でのそれぞれの成績は次のとおり

- ◆平成17年度全日本通信珠算競技大会
  - ・市立赤道小学校(団体総合競技小学校の部 日本一) 出場児童: 仲村渠亮太君(6年)、仲尾志穂さん(6年)、仲尾勇之助君(5年)
- ◆関孝和先生顕彰 第56回全日本珠算競技大会
  - ・ぐしかわ珠算教室(団体総合競技小学生の部 日本一) 出場児童: 仲尾勇之助君(赤道小5年)、山之端柚杏さん(中原小5年)、直島深さん(高江洲小5年)
  - ・仲尾勇之助君(赤道小5年) 種目別読み上げ算 小学生の部 日本一
  - ・山之端未有さん(具志川中1年) 種目別読み上げ算 中学生の部 日本一

## 交通事故のない まちにしよう

### 年末・年始交通安全出発式

12月21日から1月4日までの期間行なわれた年末・年始の交通安全県民運動のうま地区地域大会が12月20日本庁玄関前で「ちょっと一杯 つぐない一生」をスローガンに飲酒運転の撲滅、交通ルールの遵守と交通マナーの実践を重点目標に挙げ行なわれました。式では知念市長が「交通事故のない住みよいまちづくりをめざしましょう」とあいさつ。市内にあるまどか保育園の園児らも元気一杯の太鼓演舞を披露し、交通安全運動に花を添えました。



交通安全を願ってエイサー演舞を披露する園児たち

## 給食交流で地域の お年寄りを知ろう

### 児童の登下校時の防犯対策にも一役

12月14日市立勝連小学校で勝連平安名区長寿クラブ(徳原勇会長)のお年寄り20人と2年生の3クラスの児童83人が、ゲームや給食を食べながら楽しく交流しました。交流は地域のお年寄りを子どもたちに知ってもらい、登下校時の声かけで安心感を与え、地域防犯活動に役立てることが目的。11月から小学校と平安名公民館前にグループを編成し、児童らの下校時の防犯対策として自宅近くまで送る活動も行なっています。



給食で楽しく交流しました

# 青少年特別賞第1号表彰に 珠算日本一

2団体・2個人を表彰

# としょかんだより

中央図書館 974-1112  
石川図書館 964-5166  
勝連図書館 978-4321

## せつばん特集

### 「鬼は外、福は内」

節分ともなれば、どこの家でも聞かれる言葉です。絵本の中にもオニが沢山います。恐ろしい鬼、かわいい鬼、愉快な鬼、そして悲しい鬼。怖い鬼ばかりじゃないけれど、やっぱり…?

### 『おにたのぼうし』

あまきみこ・ぶん  
いわさきちひろ・え／ポプラ社



おにの子、おにたは節分の夜、豆まきの音がしない一軒家にとびこんむと、病気の母を看病する少女に出会った。

所蔵館 中央・石川・勝連

### 『ふくはうち おにもうち』

内田麟太郎・作  
山本孝・絵／岩崎書店



節分の夜、男が酒を飲んでいると、外で「さむいよう」と声がする。誰かと思ったら、鬼たちだった。やがて宴会が始まり…。

所蔵館 中央・石川・勝連

### 『おにのよめさん』

ぶん・かし なみ  
え・ふくだしょうすけ／偕成社



日照りに雨をふらせてくれたお礼に、小鬼の嫁さんになったおふく。それでも家がこいしくて…。伊豆に伝わる節分の民話。

所蔵館 中央・石川

### 『こんなにたくさん豆料理』

浅田峰子  
／農山漁村文化協会



初めての人にも選び方、ゆで加減等一から手ほどき。大豆、小豆、金時、虎豆、そら豆、黒豆など豆別のレシピも充実。

所蔵館 中央・石川

### 「豆」をまく理由

大豆には穀物の霊、不思議な生命力が宿っていると言われ、その力で災いや悪い霊を追い払い、福を呼ぼうとしたのが始まりです。そんな「大豆パワー」をあなたも手軽に取り入れてみませんか？

### 『かんたん豆腐、大豆料理』

竹村章子／ブティック社



「畑の肉」と呼ばれるほどタンパク質が豊富な大豆から作られ、大豆よりも消化吸収のよい食品である豆腐と納豆。その栄養と効果をはじめ、和・洋・エスニック等のレシピを紹介する。

所蔵館 中央・石川・勝連

### 『魔法の豆乳ローション』

／ブティック社



肌にやさしくムダ毛が消える豆乳ローションの作り方を紹介。豆乳・大豆コスメカテゴリーや体験談、からだにやさしい豆乳おかずまで豊富に掲載。豆乳パワーの秘密を徹底公開。

所蔵館 中央・石川

## としょかんQ&A



### Q何冊まで本は借りられますか？

A：今現在、

中央図書館は 20点

石川図書館は 10点

勝連図書館は 5点

までの貸出となっています。  
期限は共通で2週間になります。

## 図書館講座

日時：平成18年2月19日(日)

午後3時～

場所：中央図書館

内容：『大人のための読み語り』

宮里京子氏、宮部みゆきを語る

## 蔵書点検

下記期間中、勝連図書館は休館いたします。

期間：平成18年2月12日(日)  
～28日(火)

詳しくは、お問い合わせ下さい。

## 図書館休館日

・毎週月曜日

・2月11日(土) 建国記念日

23日(木) 館内整理日

## 兼原FCがおきぎんJカップ少年サッカーで準優勝

サッカー魂発揮九州大会頑張る

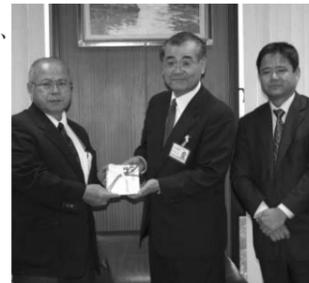


少年サッカーのおきぎんJカップ第28回冬季大会中央大会で準優勝した兼原FCチームの選手ら21人が12月26日、知念市長を訪ね大会準優勝と3月に開催される九州大会(長崎)への派遣を報告しました。

金城大二郎副キャプテンは「日ごろの練習成果を発揮して、九州大会でも頑張りたい。応援をよろしくお願いします」と大会へ向けての意気込みを語ってくれました。

### 12月26日 大同火災が車いす寄贈

大同火災海上保険(株)が創立記念事業の一環で、車いす4台を本市に寄贈しました。大城辰二営業統括副本部長から知念市長に目録が手渡され、「皆さんの善意に感謝します。有効に活用させていただきます」とお礼の言葉を述べました。



### 12月18日

#### 自慢の山芋競う

第7回全沖縄やまいも勝負インうるま大会に市内外から約150人が参加し、一株から採れた自慢の山芋の重量や形を競いあいました。赤芋の部では山田正さん(市内在住)が282.8kg。白芋の部では横田政春さん(市内在住)が165kgで優勝を飾りました。



## あなたのやる気で地域を元気に

12月18日、「よなぐすく地域づくり・教育活動支援基金」の助成先を決定する公開審査会が、海の文化資料館で行われました。

海の駅あやはし館で定期的に行っている「エコマーケット海上市場」の出店料などをもとに同資料館友の会が実施したもので、海中道路周辺を拠点にした地域づくりや教育活動を行う個人や団体に対する支援が目的となっています。この公開審査会は、民間が主催するNPO活動としては県内で唯一の社会貢献活動として知られています。



審査会でのプレゼンテーションの様子



### 11月25日 深夜はいかい防止ポスター審査会

うるま警察署において、うるま地区少年の深夜はいかい防止ポスター審査会が行われ、最優秀賞に前泊優花さん(高江洲中2年)、優秀賞に仲村悠助さん(具志川東中1年)、稲福綾さん(具志川東中3年)が選ばれ、中央審査会へ推薦されました。



### 12月20日 市LPガス業者会が防犯パトロール

うるま市LPガス業者会(座覇光会長)は、同業者会の発足を機に市民に貢献する事業として防犯パトロールに協力しようと、字田場の互恵石油瓦斯充填所構内で出発式を行いました。出発式には市内18業者の会員やうるま署員らが参加しました。

# 年金だより

## 所得申告には 社会保険料控除証明を!

国民年金保険料は、納付した全額が所得税・市民税等の社会保険料控除の対象となります。市民税・所得税等申告の手続きの際は、必ずこの証明書や領収書を添付してください。なお、国民年金保険料は、本人だけでなく、その世帯の世帯主及び配偶者としてご家族の国民年金保険料を納付した場合には、その納付額の全額が納付した方の所得税等の控除対象となります。このような場合は、ご自身の社会保険料の額と合算して申告してください。すでに社会保険庁から「社会保険料納付証明書」が送付されておりませんが、紛失した方・再発行を希望する方は、コザ社会保険事務所へ発行を依頼してください。

コザ社会保険事務所  
☎933-3437

★市役所年金課では「社会保険料納付証明書」の発行はできません。

お願い

次の方は必ず所得の申告を忘れないでください!

### ◎国民年金保険料の免除申請を希望する方

平成18年度の免除申請の受付は7月1日からですが、所得の申告をしていない場合は免除の要件にあうかどうかの審査ができませんので、必ず3月15日までに市民税課で申告を済ませてください。(所得の有無にかかわらず申告が必要です)

### ◎20歳前からの障害により障害基礎年金を受給している方

所得の申告をしていない方は、支給停止になる場合があります。

※申告書が送付されてこない場合でも上記の方は必ず市民税課に申し出て、3月15日までに申告してください。

お問い合わせ  
うるま市役所  
年金課  
☎973-5498

## 年金一口メモ



### ◎年金受給者がお亡くなりになった場合の手続きについて

市民課へ死亡届を提出したあとに、年金課で手続きの確認をお願いします。

※受給していた年金の種類によって、手続き先、必要な書類が異なります。

保険料どうすればお得?		1年間の保険料額
現金	月々	162,960円
現金	前納 (1年分まとめる場合)	160,070円
口座振替 (翌月引落し)	月々	162,960円
口座振替 (当日引落し)	月々	162,480円
口座振替	前納 (1年分まとめる場合)	<b>159,540円</b>

上記の金額は平成17年度価格です。

1番お得な(年間3,420円お得)口座振替での前納の手続きは2月末日までに!

## ちょっと立ち止まって生活習慣を見直してみよう

☆小さな習慣の積み重ねが【健康】をつくる!

☆今回はちょっとした工夫で健康づくりをしている方々を紹介いたします!



### よい生活習慣から健康をつくる

小さな習慣の積み重ねが「健康」をつくる! 体を動かしたり、食事をしたり、眠ったり... 毎日何気なく行っている行動の積み重ねが私たちの健康を作っています。

すこやかな暮らしのためには、良い生活習慣が欠かせません。ほんの小さな工夫でも意識して続けることが大切です。

そんなとき大切なのが「健診」です。定期的な受診があれば病気を早期発見でき、初期段階で芽を摘み取ることができます。

生活習慣を考えるきっかけとして、今月は健診の結果が要指導と判定された方々が、健康教室や健康相談に参加し頑張っている様子を紹介したいと思います。皆さんも健康づくりに参加してみませんか?

詳しくは市民健康課まで  
☎973-3209

## 健康一口メモ

「未病治」という言葉はご存知ですか? (「いまだやまいにあらずをなおす」と読みます。事例のように、健診の結果、肥満があったり中性脂肪が少し高い状態では、健康とはいえないが、自覚症状がないという意味では病気でもない状態です。未病の状態では自覚症状はないが検査をすると異常があり、放置すれば確実に本場の病気に近づいてしまいます。

この状態に早く気づき対策をとれば、健康を取り戻すことができます。この状態に早く気づき対策をとれば、健康を取り戻すことができます。

下記の二事例は、まさに未病治を実践した事例です。少子高齢化の時代、大きな医療から小さな医療へ向かう時代にこの「未病治」という概念はさらに注目されてくるのではないのでしょうか。



※参考図書  
社会保険出版社「健康生活」  
医学博士・久保 明  
法研「メタボリックは未病で治す」  
福生吉裕

### 本人が立てた生活目標

- ①油を減らす ②加工食品を減らす
- ③ウォーキングをできるだけする

事例1:40歳 女性 健診結果:高脂血症、肥満

	体重の変化 (kg)	体脂肪の変化 (%)	総コレステロールの変化	中性脂肪の変化
健診当初	68	—	239	152
相談1カ月	62 -6減	44.2	204 -35減	94 -58減
相談3カ月	59.8 -2.2減	41.2 -3減	183 -21減	96 +2増
相談1年	56.8 -3減	39.6 -1.6減	194 +11増	76 -20減
全体の成果	11.2kg 減	4.6ポイント 減	45ポイント 減	76ポイント 減

上の表は食事をあっさりとした調理方法に変え、加工食品を減らしたこと、運動習慣をつけたことで血液データの改善に結びつきました。



### 本人が立てた生活目標

- ①間食 夜食を食べない
- ②犬との散歩を日課にする

事例1:56歳 男性 健診結果:糖尿病の疑い

	体重の変化 (kg)	血糖値の変化	ヘモグロビンに含まれるブドウ糖値 (HbA1c)
健診当初	69	391	11.2
相談3カ月	66.6 -2.4減	—	—
相談1年後	65.8 -0.8減	121 -171低下	5.3 -5.9低下
全体の成果	3.2kg 減	270ポイント 減	5.9ポイント 減

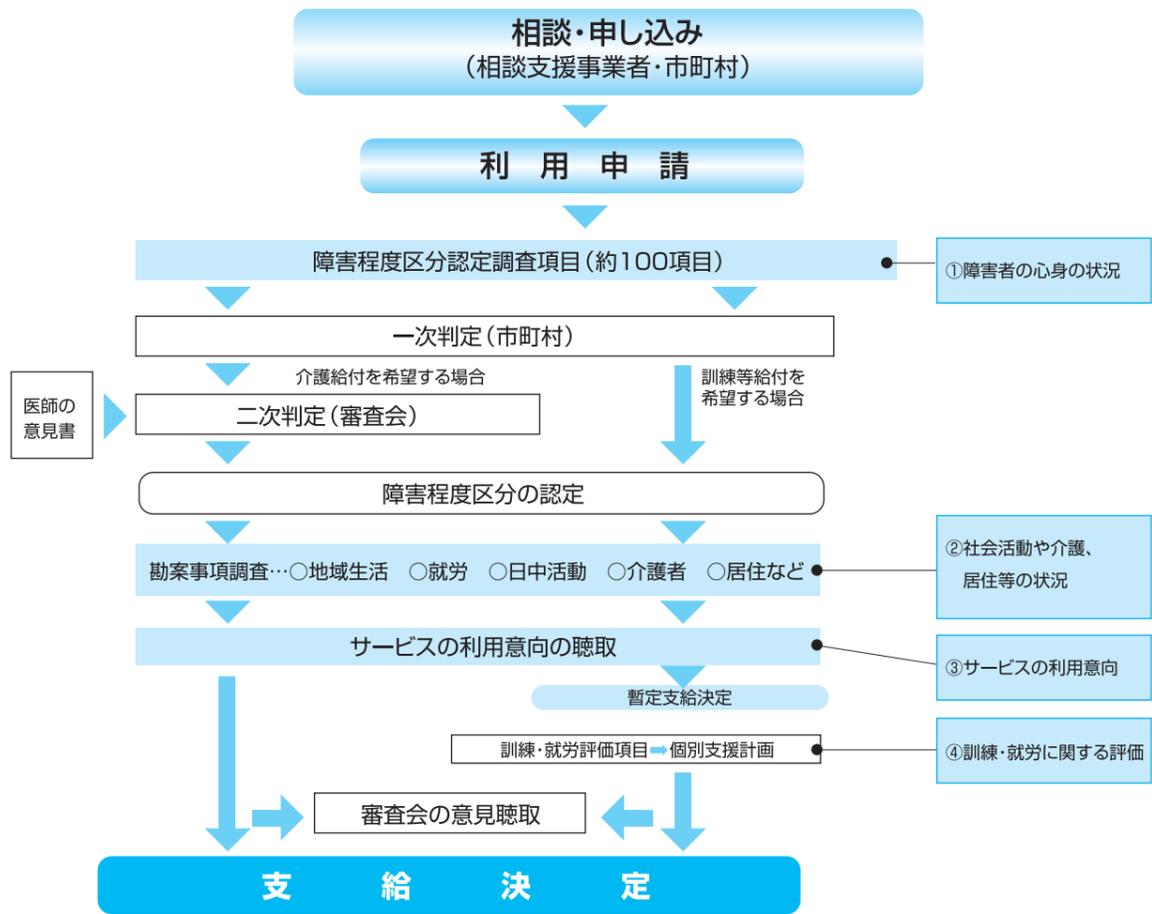
上の表は治療の必要性をすぐにキャッチし、病院受診をしたこと、食生活を見直したことが血糖値の改善に結びつきました。



## II 利用の手続きは、こう変わります。

障害者の福祉サービスの必要性を総合的に判定するため、支給決定の各段階において、

- ①障害者の心身の状況（障害程度区分）
- ②社会活動や介護者、居住等の状況
- ③サービスの利用意向
- ④訓練・就労に関する評価を把握し、その上で支給決定を行います。



## III 障害に係る公費負担は、自立支援医療に変わります。

これまでの障害に係る公費負担医療（精神通院医療、更生医療、育成医療）が、平成18年4月より自立支援医療に変わります。

### 1. 対象者

従来の精神通院医療、育成医療、更生医療の対象となる方と同様の疾病を有する者（一定所得以上の者を除く）。（対象疾病は従来の対象疾病の範囲どおり）

### 2. 給付水準

自己負担については原則として医療費の1割負担。ただし、**世帯の所得水準等に応じてひと月当たりの負担に上限額を設定**。また、入院時の食費（標準負担額）相当については原則自己負担。

※精神通院医療の対象者については、復帰特別措置法の適用により、引き続き自己負担分の公費負担は行われます。（ただし、自立支援医療への移行手続きが必要です。）

詳しくは、障がい福祉課まで

■ 問い合わせ先 ■  
福祉部障がい福祉課  
電話：973-5452

### ■ ホームページの紹介 ■

- 厚生労働省 ⇒ <http://www.mhlw.go.jp/bunya/shougaihoken/>
- ワムネット ⇒ <http://www.wam.go.jp/>
- きょうされん ⇒ <http://www.kyosaren.or.jp/>
- 全国社会福祉協議会 ⇒ <http://www.shakyo.or.jp/>

# 障害者自立支援法が始まります

平成18年4月より

## 『障害者自立支援法』が始まります。

障害者自立支援法は、「障害者基本法の基本的理念にのっとり、障害者及び障害児がその有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活・社会生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービスに係る給付その他の支援を行い、福祉の増進を図るとともに、障害の有無にかかわらず国民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与すること」を目的としております。

## I 障害者自立支援法のポイント

### 障害者施策を3障害一元化

- 3障害（身体、知的、精神）ばらばらの制度体系（精神障害は支援費制度の対象外）
- 実施主体は都道府県、市町村に二分化

- 3障害の制度格差を解消し、精神障害者を対象に入れた。
- 市町村に実施主体を一元化し、都道府県はこれをバックアップ

### 利用者本位のサービス体系に再編

- 障害種別ごとに複雑な施設・事業体系
- 入所期間の長期化などにより、本来の施設目的と利用者の実態等が乖離（かいり）

- 3障害に分かれた施設体系を6つの事業に再編。あわせて、「地域生活支援」「就労支援」のための事業や重度の障害者を対象としたサービスを創設。
- 規制緩和を進め、既存の社会資源を活用

### 就労支援の抜本的強化

- 養護学校卒業者の55%は福祉施設に入所
- 就労を理由とする施設退所者はわずか1%

- 新たな就労支援事業を創設
- 雇用施策との連携を強化

### 支給決定の透明化、明確化

- 全国共通の利用ルール（支援の必要度を判定する客観的基準）がない。
- 支給決定のプロセスが不透明

- 支援の必要度に関する客観的な尺度（障害程度区分）を導入
- 審査会の意見聴取など支給決定プロセスを透明化

### 安定的な財源の確保

- 新規利用者は急増する見込み
- 不確実な国の費用負担の仕組み

- 国の費用負担の責任を強化（費用の1/2を負担）
- 利用者も応分の費用を負担し、皆で支える仕組みに

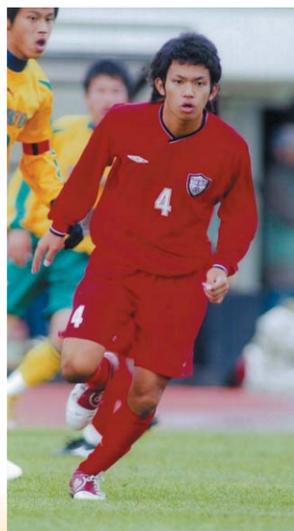
自立と共生の社会を実現 ～障害者が地域で暮らせる社会に～

# ＊ ＊ 新成人のファッション！ ＊ ＊



## 安里光司君 J1ジェフ市原・千葉へ入団

本市田場出身で那覇西高校3年の安里光司君(18)が、サッカーJ1のジェフユナイテッド市原・千葉への入団が決まりました。安里君は身長174センチの左利きMF。小学校1年からサッカーを始め、具志川FCウイングス、具志川東中でプレー。那覇西高では3年連続で全国総体や国体などに出場。精度の高いパス、シュートなどが持ち味で、昨年の千葉総体では県勢初の準優勝に貢献、大会優秀選手にも選ばれました。目標の選手は阿部勇樹選手という安里君の今後の活躍が楽しみです。



▲J1ジェフ市原・千葉に入団が決まった安里光司君

## みどりキッカーズが 少年サッカーで優勝

優勝励みにさらなる向上目指す

沖縄トロピカル少年サッカー大会で優勝したみどりキッカーズが1月6日、市役所に知念市長を訪ねて喜びの報告をしました。大会には県外2チームを含む52チームが参加。神田全一監督が大会の経過報告をした後、選手14人が自己紹介や試合で頑張った点などを報告しました。知念市長は「チームワークを大切に常に頂点を目指して頑張ってください」と選手らを激励。キャプテンの国場勇斗君(天願小6年)が「この優勝を励みに中学校に上がっても頑張りたい」と元気よくあいさつしました。



優勝報告に訪れたみどりキッカーズの選手たち

# まちの わだい

まちのイベントや  
地域のお話を届けてみます。

## 祝・成人おめでとう

### 1612人が夢・希望胸に 大人の仲間入り

うるま市誕生後初のうるま市成人式典が1月8日、市具志川総合体育館で開催され、関係者など多数が見守る中、着物やスーツに身を包んだ1612人(男性804人・女性808人)の新成人らが晴れて大人の仲間入りをしました。

新成人の門出を祝って、かつしん太鼓の勇壮な演舞が披露され花を添えました。

知念うるま市長は「良き社会人として自分を磨き、感性やエネルギーを平和で住みよいまちづくりに生かしてください」と激励。4地域の新成人を代表して島袋咲世さん(具志川)、平良隼人さん(石川)、長谷川優美さん(勝連)、上門康太さん(与那城)四人がリレーで「郷土に誇りを持ち、心を一つに新しい街づくりに貢献できるよう、知識と技術を身につけ、責任ある人生を一生懸命に歩んでまいります」と力強く決意表明しました。

式の後には、市青年連合会(知念勝三会長)が、玄関前広場に飲み物を用意した触れ合いプラザで交流会が行なわれ、久しぶりに会う級友や仲間たちと言葉を交わしながら携帯電話やデジカメなどで楽しく記念撮影をしていました。



相談

【市民無料法律相談】

うるま市顧問弁護士：  
ゆあ法律事務所 宮國英男弁護士

実施日及び場所	時間	実施方法
毎月第2木曜日 石川庁舎 1階市民相談室	午後1時受付開始 午後2時～午後4時	※先着8名と なります。 午後1時より受 付カードを準備 致しますので 先着順で受け 取って下さい。
毎月第4木曜日 本庁舎 2階市民生活課 (受付)	午後1時受付開始 午後2時～午後4時	

【特設人権相談所の開設】

人権擁護委員は、近隣のトラブル、家庭内のもめごと、いじめ、体罰などの人権問題でお困りの方のために、人権相談を開設します。  
【日時】2月16日(木)午前10時～午後4時  
【場所】うるま市勝連庁舎1階社協会議室  
【日時】3月9日(木)午後1時30分～午後4時  
【場所】うるま市石川庁舎2階第4会議室  
※当日は行政相談員、民生委員による相談も同時に開設します。

【消費者生活相談所の開設】

マルチ商法、SF商法(沖縄では「ハイハイ学校」)などの悪質商法や利用した覚えのない架空請求などに対するトラブル等について専門員が対応します。  
【日時】平成17年9月～平成18年3月  
毎週水曜日 午前10時～午後4時  
【場所】うるま市役所本庁1階市民相談室  
※当日は電話での相談にも応じます。  
(☎973-5487)

【定例行政相談所の開設】

国の役所や、国から委託や補助金を受けて県、市町村が行っている仕事についての苦情や意見・要望を受け付けます。  
医療保険、年金、老人保険、福祉、雇用保険、交通安全、道路、環境衛生、登記事務、行政窓口サービスについて行政相談員が相談に応じます。  
【日時】2月28日(火)午後1時30分～午後4時  
【場所】勝連庁舎1階社協ボランティア室  
※相談は無料で秘密は固く守られます。お気軽にご相談ください。

問い合わせ：市民生活課 ☎973-5487

「Welcome 赤ちゃん」メッセージカード  
児童家庭課では、生まれてきた新たな命を地域をあげて歓迎するため、市長の言葉を添えたメッセージカードをお送りしています。産後1カ月過ぎから、赤ちゃんの名前で届くこのカードには、保護者が安心して子育てができるよう気軽に相談できる関係機関が記載されています。  
地域の子育て支援関係機関の情報を提供して、子育て家族の不安の解消や、さらには虐待の未然防止にもつなげていきたいと考えています。



どうぞ、相談窓口をお気軽にご利用ください。  
【問い合わせ】児童家庭課  
☎973・4983 内線12225

『今日よりも明日が...』  
理想的な子育ては、あってないようなものです。  
「今日よりも明日がちょっとでもよければ、それでいいんだ」という気持ちが大切です。今できることから、子どもにやってあげればいいと思うのです。  
子どもはそれなりに育っていくものだという気持ちで、最善をつくせばいいのではないのでしょうか。幼い子どもにとっての最大の贈り物は、親が子どもに希望を持ってやることで、それ以上に価値のあるものはないのですから...  
イラスト 上地ゆき

子育て

応援しています!!  
ひとり親家庭

母子・父子家庭等医療費助成事業

母子・父子家庭及び養育者世帯の児童に対し、受けた医療費の本人負担金の一部を助成します。

【対象者】

うるま市に住所があり、医療保険に加入している者で、次のいずれかに該当する者が対象となります。

母子家庭の母と児童  
父子家庭の父と児童

養育者が養育する父母のいない児童

【問い合わせ】

児童家庭課  
☎973・4983 内線1222

母子家庭等日常生活支援事業

県では、母子家庭の母、父子家庭の父、寡婦の方が修学や病気等で日常生活を営む上で一時的に支障が生じた場合に、家庭生活支援員を派遣します。利用される方は、事前に登録が必要です。

【申請窓口】児童家庭課

☎973・4983 内線1222

【問い合わせ】

沖縄県母子寡婦福祉連合会  
☎887・4099

母子寡婦福祉資金貸付

県では、母子家庭や寡婦の方たちの経済的自立の援助と、児童の福祉を増進するための資金として、無利子あるいは低利子で資金の貸付を行います。

【資金の種類】

事業開始・事業継続・修学・技能習得・修業・就職支度・医療介護・生活・転宅・就学支度・結婚・児童扶養資金などです。

【申請窓口】児童家庭課

☎973・4983 内線1222

【問い合わせ】

沖縄県中部福祉保健所  
☎938・9709

母子家庭の母の経済的自立を支援するために、次のような給付制度があります。

母子家庭自立支援教育訓練給付事業

母子家庭の母が就業による自立を図ることを目的に、指定された職業能力の開発のための講座を受講した方に対して、受講料の一部を支給します。(受講開始前に事前相談を受けてください。)

【問い合わせ】児童家庭課 母子係

☎973・4983 内線1221

高等技能訓練促進費事業

母子家庭の母の就労を支援するための取り組みです。看護師や介護福祉士などの資格取得のため、2年以上養成機関等で修業する場合に修業期間の1/3の期間について、生活の負担の軽減を図るため、月額10,3000円(12カ月を上限)が支給される事業です。(給付を希望される方は、事前相談を受けてください。)

【問い合わせ】児童家庭課 母子係

☎973・4983 内線1221

平成18年度 就学援助の申請受付

うるま市では、市立小中学校へ通うのが経済的に困難なご家庭に、保護者が負担した学用品費等の一部を還付する就学援助を実施しています。

平成18年度の受付を次のとおり行いますので、援助を希望する方は各小中学校へご連絡ください。

【援助対象世帯】

子どもに義務教育を受けさせるにあたり、疾病等で経済的に困窮し援助を必要とする世帯

【援助する種類】

学用品費、通学用品費、新入学用品費、修学旅行費、学校給食費、医療費学校から治療勧告があったもの)

【手続きの方法】

援助を希望するご家庭に申請書を配布します。内容をご覧のうえ、所得課税証明書等の必要書類をそろえて、平成18年度に通学する学校へ提出してください。

【受付期間】

3月13日(月)～4月21日(金)  
(受付期間以降は原則として受付できませんので、ご注意ください。)

※平成17年度市県民税の申告をしていない方は申請できません。

【問い合わせ】市教育委員会学務課

☎978・2159 または各小中学校

# お知らせ

## ご存知ですか？ うるま市のハローワーク

求職者の皆様！うるま市役所本庁に「ハローワーク」(地域職業相談室)が設置されているをご存知ですか？  
うるま市では17年7月からハローワーク沖繩(沖繩労働局、沖繩公共職業安定所)の協力により、本庁1階に「うるま市地域職業相談室」が設置されました。

これまで7000人もの市民の利用があり、そのうち約200人近くの方が就職されました。

求職者にとっての利便性が向上し、求人情報や資格取得講座、セミナーなどの最新情報の発信地であるハローワークにぜひ足を運んでください。

厳しい雇用状況ではありませんが、やりたい仕事、やってみたい仕事、チャレンジしたい仕事が見つかるかもしれません。  
「チャンスをつかめ！」

【問い合わせ】  
うるま市地域職業相談室  
☎973・5614

## 「緑の募金」への協力を

地球規模で森林の衰退が深刻化する中で、森林や緑は県民共通の財という認識が高まりつつあります。このような背景を受けて、森林や緑を守り育て、緑の美島づくりへの理解と認識を高めるとともに、熱帯林の再生や砂漠緑化など国際的な貢献活動を推進することを目的に、「緑の募金」運動が次のとおり行われます。

どうか、緑の募金にご協力くださいますようお願いいたします。

【問い合わせ】  
みどり推進課 計画係(儀保、島袋)  
☎965・5620(内線222)  
緑の募金運動  
期間：2月1日～4月30日  
緑は青い星地球を守る  
主催：社団法人  
沖繩県緑化推進委員会  
後援：沖繩県・市町村・関係機関



シンボルマーク

## 市税公民館出張徴収の日程について(2月)

納税課・国民健康保険課では下記の日程で市税の公民館での出張徴収を実施いたします。対象税目は市県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税となっております。この機会に納めてくださるようお願いいたします。

地区	日付	曜日	時間
浜	20	月	10:00～12:30
比嘉	20	月	13:30～16:00
平安座	20	月	10:00～16:00
上原	21	火	10:00～12:30
桃原	21	火	13:30～16:00
宮城	21	火	10:00～12:30
池味	21	火	13:30～16:00
平安名	22	水	10:00～16:00
内間	22	水	10:00～16:00
平敷屋	23	木	10:00～16:00
伊計	23	木	10:00～16:00
南風原	24	金	10:00～16:00
津堅	24	金	10:30～16:00

※今月は、固定資産税第4期分、国民健康保険税第8期分の納期月となっております。納付は納期限内に!!  
※納税は便利な口座振替で!!  
お申し込みは納税課・国民健康保険課および各金融機関で行っております。

お問い合わせについては  
納税課(☎973-1099)  
国民健康保険課(☎973-3202)

## 議場改修工事に伴うお知らせ

市役所本庁4階部分(議場等)の改修工事が、2月から6月にかけて行われます。そのため、本庁駐車場の一部で通行規制や、駐車規制が実施されます。迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ】  
管財課 ☎973・5373



## 今年の最低賃金をご存知ですか？

沖繩県の最低賃金  
時間額608円(平成17年10月1日から)

### 【産業別最低賃金】

- 畜産食料品製造業……………649円
- 糖類製造業……………657円
- 清涼飲料・酒類製造業……………651円
- 新聞業……………690円
- 各種商品小売業……………640円
- 自動車(新車)小売業……………640円

### 【適用除外】

次に掲げる者は産業別最低賃金から除外され地域別最低賃金が適用されます。

【問い合わせ】  
沖繩労働局賃金室  
☎868・3421  
FAX 862・6793  
または最寄りの各労働基準監督署  
☎098・868・8033(那覇)  
☎098・982・1263(沖繩)  
☎098・052・2691(名護)  
☎098・017・2303(宮古)  
☎098・018・2344(八重山)

## 税務署からのお知らせ

★所得税の確定申告は自分で書いてお早めに!

平成17年分の所得税の確定申告の税務署窓口での相談及び申告書の受付は、2月16日(木)から始まり、申告及び納付の期限は、3月15日(水)です。

納期限までに最寄りの銀行や郵便局又は所轄の税務署で納税をすませてください。

★消費税・地方消費税【個人事業者】の確定申告と納税は正しくお早めに  
平成17年分の消費税と地方消費税の確定申告の税務署窓口での相談及び申告書受付並びに税金の納期限は、3月31日(金)です。  
★確定申告書作成コーナー  
沖繩国税事務所ホームページの「確定申告書作成コーナー」を利用すると、24時間いつでも所得税、消費税(個人事業者)の確定申告書や青色申告決算書などが作成できます。  
詳しくは沖繩国税事務所ホームページ  
http://www.okinawa.nta.go.jp  
で確認してください。

## 【問い合わせ】

沖繩税務署(沖繩市美里1235番地)  
☆所得税、消費税(個人事業者)等については個人課税部門  
☎938・0040  
☆納税(口座振替)等については管理徴収部門  
☎938・0030

## 携帯電話による119番通報

うるま市消防本部では、携帯電話による119番通報を平成18年2月から、市内を管轄する具志川・石川・与勝消防署において直接受信できるようになりました。

### 【携帯電話で通報するときは】

- 災害発生場所をしっかりと確認し、伝えましょう。
- 自動車などで走行中の場合は、必ず安全な場所へ停車してから通報しましょう。
- 携帯電話からの通報は、電波状況により途中で切れたり、通話状態が悪い場合があります。

●電波の特性上、隣接市町との境界付近からの通報は、管轄以外の消防本部へつながることがあります。この場合は管轄消防本部へ転送されることとなります。



## 第6回 あやはし海中ロードレース大会

開催日：4月2日(日)  
ところ：うるま市与那城総合陸上競技場

- 競技種目及びスタート時間  
・ハーフマラソン(21.0975km) 9:00スタート  
・トリムマラソン(10km) 9:50～  
・トリムマラソン(3.8km) 12:10～

- 参加料(保険料含む)  
・大人ハーフマラソン 2,500円  
・大人トリムマラソン 2,000円  
・小人(高校生以下) 1,000円

○申込場所  
・琉球新報社(天久本社) ☎098-865-5111  
・琉球新報社(泉崎事業局) ☎098-865-5253  
・琉球新報社(中部支社) ☎098-934-6500  
・琉球新報社(北部支社) ☎0980-53-3131  
・あやはし海中  
ロードレース大会事務局 ☎098-978-9404  
インターネットアドレス  
http://www.runtes.jp(ランナーズ)  
http://www.sportsentry.ne.jp(スポーツエントリー)  
【問い合わせ】あやはし海中ロードレース大会事務局  
TEL/FAX978-9404  
Mail r-ayahashi@river.ocn.ne.jp

※申込期間が1月23日～2月12日までとなっておりますのでお早めにお申込ください。

### 平成18年度 うるま市臨時職員及び 非常勤職員希望者の申し込み

うるま市の臨時職員を希望する方は、下記の申し込み方法等に基づき応募してください。

**【申し込み方法】**  
所定の申込書（履歴書）に必要事項を記入、写真を貼付し、下記の場所へ提出  
（所定申込書は各庁舎：市民窓口及び本庁3階：職員課にて配布）

**【申し込み期間】**  
年間を通して随時受付（欠員等の状況により採用）  
但し、4月からの任用希望者については、平成18年2月末頃まで（土・日・祝祭日は除く）に提出してください。  
午前8時30分～午後5時（昼食時間は除く）

**【申し込み場所】**  
市長部局等に関しては、  
職員課（本庁3階） ☎973-5251  
教育委員会に関しては、  
教育委員会総務課（勝連庁舎） ☎978-2201

**【留意事項】**  
臨時職員について  
1. 市内在住者優先  
2. 任用期間は6カ月以内の期限付き（但し、1回に限り延長可能）  
3. 採用については、各課の欠員状況によります。  
4. 臨時職員の主な職種及び日額

職 種	日額 (単位:円)
●一般事務職・一般労務職	6,000
●調理員・土木作業員・医療事務・図書館司書	6,300
●保育士・幼稚園教諭	6,500
●技能職(有資格者)	7,400
●重機運転手、その他高度な資格を有する者	8,000
●看護師	8,700
●保健師	9,000

5. 臨時職員の勤務日  
（原則として）月曜日から金曜日（午前8時30分から午後5時15分まで）

**非常勤職員について**  
1. 任用期間は1年単位（おおむね年度の1年間）  
2. 採用については、専門職（例えば保健師・看護師・建築士等々）となっており、欠員や新規の採用が有る場合に限りです。  
3. 主な職種  
看護師有資格者・保健師有資格者・医療事務有資格者・建築技術有資格者（1級、2級建築士）等  
4. 非常勤職員の勤務日  
（原則として）週に30時間以内の勤務時間  
（例：1日6時間勤務の週5日勤務等）

\*申込書（履歴書）の提出については、臨時職員の受付方法と同様の取扱いとなります。

\*詳細については、総務部職員課（本庁3階）  
☎973-5251 内線1362  
までお問い合わせください。

## 募 集

### 平成17年度ウォーキング教室

**【日時】** 2月24日（金）から3月17日（金）  
毎週月・水・金 10日間  
午後7時30分から午後9時30分

**【場所】** うるま市具志川運動公園内・具志川総合体育館

**【対象】** 18歳以上の市民（市内の在職者含む）

**【定員】** 40人

**【参加料】** 500円（申込み時に徴収、保険料込み）



**【申込先】** 社会体育課（各体育施設事務所窓口）へ申し込んでください。  
**【申込み期日】** 2月13日（月）から開始し、定員に達し次第締め切ります。  
**【問い合わせ】** 社会体育課  
☎973-0230

## ボランティアに参加しませんか？

### 手話サークル ふくぎの会

**代表者：**金城アケミ  
**団体ひと言PR：**手話とボランティアに興味のある高校生以上の方をお待ちしています。  
**主な活動内容：**聴覚障がい者との交流活動や手話の勉強会をしています。  
**定例活動日：**毎週水曜日 午後7時30分～  
**活動(集合)場所：**うるま市石川社会福祉センター ボランティアサロン  
**連絡先：**うるま市社会福祉協議会石川支所  
☎964-2494

### 手話サークル きむたかの会

**代表者名：**蔵堂敬子  
**団体ひと言PR：**「継続は力なり」少人数ですが、和気あいあいと楽しく活動しています。  
**主な活動内容：**手話学習 聴覚障がい者との交流活動等  
**定例活動日：**毎週木曜日 午後2時～  
**活動(集合)場所：**うるま市勝連社会福祉センター ボランティア室  
**連絡先：**うるま市社会福祉協議会勝連支所  
☎978-5914

## 国保完納世帯には保険証を送付します。

3月は保険証の切り替え時期です

うるま市の国民健康保険加入者が現在お持ちになっている国民健康保険被保険者証（保険証）の有効期限は平成18年3月31日となっております。更新後の保険証は、3月中旬に世帯の国保税完納者に送付いたします。有効期限の過ぎた保険証は、市役所国民健康保険課（本庁及び各支所）へ返すか、各自で破棄してください。

・平成18年2月3日までに全額完納（口座振替の場合は7期まで納付）した世帯には、**3月上旬～中旬に送付**  
・平成18年2月28日までに全額完納した世帯には、**3月中旬～下旬に送付**

なお、次の世帯は市役所国民健康保険課の窓口（本庁及び各支所）で直接切り替えることとなります。

- ① 保険税の未納がある世帯
- ② 社会保険の加入および住所の異動などで手続きの必要がある世帯
- ③ 学生や施設入所者がいて遠隔地で保険証を交付している世帯（在学・在園などの証明書を必ず持参のうえ、手続きをしてください）

保険税の納め忘れはありませんか？  
保険税が完納できない世帯は、納付相談後の切り替えとなります。



問い合わせ 国民健康保険課  
☎974-3111 (内線1175)  
FAX 974-6764

## 入院時の食事代の減額申請について

国保に加入している方の一日あたりの食事代は780円となっておりますが、市民税非課税世帯の方は国保窓口で申請を行い、それぞれの標準負担額減額認定証を入院先の病院へ提示することによって食事代が安くなります。

**【申請に必要なもの】** 国民健康保険証、世帯主の印鑑、申請人の印鑑

区 分	過去1年間の入院期間が90日以下の場合	過去1年間の入院期間が90日を超える場合
	一般(下記以外の方)	780円
市民税非課税世帯で70歳未満の国保加入者	650円	500円
市民税非課税世帯で前期高齢者(国保加入)又は老人医療受給者証をお持ちの方	低Ⅱ ※1	500円
	低Ⅰ ※2	300円

※1 70歳以上(国保加入)または老人保健で医療を受ける人で、属する世帯の世帯主及び世帯員全員が市民税非課税の人

※2 70歳以上(国保加入)または老人保健で医療を受ける人で、属する世帯の世帯主及び世帯員全員が市民税非課税で、その世帯の各所得が必要経費・控除(年金の所得は控除額を65万として計算)を差し引いたときに0円になる人

●老人医療受給者とは昭和7年9月30日以前生まれの方をいい、社会保険加入者等も含まれます。

●前期高齢受給者とは、70歳以上75歳未満の国保加入者で昭和7年10月1日以降生まれの方です。

**【問い合わせ】** 国民健康保険課  
☎974-3111 (内線1166、1171)

講習・講演

平成17年度  
うるま市EM活用事例発表会

※時間の変更がありましたので、再度お知らせ致します。  
 【日時】2月19日(日)  
 【場所】うるま市民芸術劇場  
 燈ホール  
 【時間】午後1時30分(実演講習)  
 午後2時30分(発表会)  
 午後5時(交流会)  
 【問い合わせ】  
 EMプロジェクト事務局  
 ☎965・5611(商工課)

環金武湾振興  
BOJプロジェクトセミナー

【日時】2月15日(水)  
 受付開始 午後1時  
 基調講演 午後1時30分  
 午後2時30分  
 講師 相羽高徳  
 (新横浜ライオン博物館等プロデュース)  
 分科会 午後3時~午後5時  
 交流会 午後5時30分~午後7時  
 【場所】キャッスルハイランダー  
 【問い合わせ】まちづくり課  
 ☎973・5029

催し

平成17年度  
第43回 沖縄教育版画コンクール  
特選作品展

県内の幼稚園児から高校生までのすべての特選作品を展示します。約五万八千点から特選に入選した千四百点の作品をご観覧ください。(入場無料です)  
 【期間】2月17日(金)~22日(水)  
 午前10時~午後6時  
 【場所】石川地区公民館  
 【問い合わせ】文化課  
 ☎978・7245

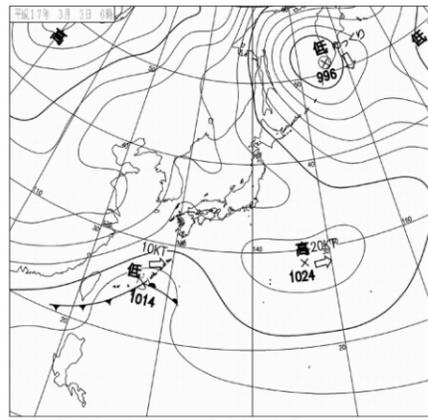


防災  
一口メモ

ニングワチ・カジマイ  
(二月・風廻り)

沖繩には、冬から春に移行する旧暦の二月頃、ニングワチ・カジマイ(二月・風廻り)と呼ばれる海の荒れる日があります。この時期には西高東低の冬型の気圧配置が緩み、台湾付近に低気圧が発生して沖繩地方を通過します。この低気圧は発生後に急激に発達し、また移動速度が速いことから、天気の変化が早く強い風が吹き大荒れの天気となるという特徴があります。風の廻り(変化)が早いことから、ニングワチ・カジマイと称されて、台風に次ぐ荒れ日として漁業関係者から

恐れられています。今日ではこの種の低気圧もある程度予測可能となりましたが、天候が急変するため、今でも遭難する船舶があり、海上業務に携わる方は常に新しい気象情報の入手を心がけ、強風や高波に注意する必要があります。



沖縄国際大学校友会  
「うるま市支部結成」

沖縄国際大学校友会「うるま市支部」の設立総会が、10月29日にうるま市役所本庁で、岸本恵常沖繩国際大学校友会会長をはじめ関係者多数が参加するなかで開催されました。うるま市支部は、四市町の合併を機にうるま市全体の沖縄国際大学卒業生を対象に、組織を拡大して新しく支部を設立。市全体に広がることから、同支部では支部会活動への会員の積極的な参加を呼びかけています。

放送大学学生募集

放送大学は15歳以上であれば誰でも無試験で入学でき、自宅でテレビ(スカイパーフェクトTV・ケーブルテレビ)で授業が受けられます。  
 【受付期間】平成18年2月28日(火)まで(4月入学分)  
 【問い合わせ】  
 放送大学沖縄学習センター  
 ☎895・5952  
 FAX895・5953

善意ありがとう

市社会福祉協議会

- ☆福原兼伸 様(字平良川)より10万円の寄付
- ☆真玉橋和美 様(字赤道)より5万円の寄付
- ☆安座間良子 様(字仲嶺)より3万円の寄付
- ☆中村洋一 様(宜野湾市長田)より10万円の寄付

市育英会

- ☆赤野とうふ 代表者  
久高将勝 様(字赤野)より50万円の寄付
- ☆野原 年 様(字喜屋武)より5万円の寄付
- ☆平良カツ 様(与那城屋慶名)より20万円の寄付

お詫びと訂正

広報うるま12月号  
13ページの「生涯スポーツ功労者文部科学大臣賞受賞報告」の記事中

誤：内間 重松 氏  
正：内間 茂松 氏

関係者の皆さまとご本人に対し、ご迷惑をおかけしました。訂正してお詫び致します。

消防活動状況 (平成17年12月)

12月災害状況  
 救急出場件数...423件(4489件)  
 搬送人員...411件(4246件)  
 火災出場件数...2件(38件)  
 ( )は平成17年1月からの累計  
 ◎救急出場が増加傾向です。救急車の適正な利用をお願いします。  
 ◎手洗い、うがいを心がけましょう。

うるま市の人口

1月1日 うるま市の人口 総数 116,347人		
前月比		
男	58,343人	+9人
女	58,004人	+23人
世帯数	40,799世帯	+25世帯
面積	86km <sup>2</sup>	

第12回 (平成15~16年度分)  
新収藏品展

市内外からの好意と協力、理解によって寄贈していただいた貴重な資料を広く一般に公開します。(入場無料です)

【期間】1月31日(火)~2月26日(日)  
 午前9時~午後5時(月曜日休館)  
 【会場】市立石川歴史民俗資料館  
 【問い合わせ】うるま市立石川歴史民俗資料館  
 ☎965・3866



復帰前の清涼飲料水のビン等

平成17年度  
シニアワークプログラム事業(SP) 事業第2種  
受講生募集

以下の講習会は、雇用・就業を希望する高齢者(60歳代前半層)に対し基礎的技能を付与することを目的としています

【対象】60歳代前半層の就職希望者の男女  
 (全日程参加可能な方)  
 【申し込み・問い合わせ】  
 (社)うるま市シルバー人材センター  
 ☎972-2267 / FAX972-2269  
 【受講料】無料

第2回 造園講習

【期間】2月20日(月)~2月24日(金)  
 【時間】午後1時30分~午後4時30分  
 5回コース  
 【場所】うるま市具志川  
 野外レクリエーションセンター  
 技能講習室  
 【定員】25人(定員に達し次第締め切ります)

第2回 ガーデニング講習

【期間】3月1日(水)~3月30日(木)  
 毎週水、木曜日  
 【時間】午後1時30分~午後4時30分  
 10回コース  
 【場所】いちゅい具志川じんぶん館 市民生活室  
 【定員】25人(定員に達し次第締め切ります)